

年 組 名 前 :

県内1～3月 電話詐欺被害3倍に

山梨県内で今年1～3月に発生した電話詐欺による被害額は4694万円（暫定値）で、前年の同じ時期の約3倍に上がったことが、県警のまとめで分かりました。自動音声ガイダンスで始まる不審電話が今年に入って急増。実際に現金をだまし取られる新たな手口も確認されています。県警によると、家庭の固定電話や携帯電話に「+1」などから始まる国際電話で着信があり、音声ガイダンスが流れるなどの不審電話が1～3月に県内で362件が確認され、うち2件が詐欺被害につながっています。昨年1年間に1件だった30、40代の被害が今年は既に3件に上っており、県警は「若い世代も注意が必要。手続きと称してA T Mに誘導されたら詐欺を疑ってほしい」と呼びかけています。

県内の電話詐欺被害

年	被害額 (千円)	件数
2017	1億148万円	60
2018	1億4918万円	62
2019	71	71
2020	42	42
2021	56	56
2022	77	77
2023	65	65
2024 (1～3月)	4694万円	17

※2024年は1～3月

電話詐欺被害者の内訳 (2024年1～3月)

年代	人数
30代	2
40代	1
50代	2
60代	7
70代	3
80代	2
90代	0

(2024年4月11日付 山梨日日新聞 週刊こぴっと10面)

問1 携帯電話などに、どのような番号からの着信に注意が必要ですか。

.....

問2 今年の1月から3月の間で、電話詐欺被害者が最も多かった年代を教えてください。

さいだい 歳代

.....

問3 あなたが、電話詐欺にあわないためには、どのようなことに注意しなければいけないと思いますか。

.....

.....